

平成30年6月までの取組み<<実績>>

事業効果資料①

| 項目 | 内容 | 主体 | 対策期間 | 備考 |
|---------|------------------------|----|------------|----|
| 堤防の質的整備 | 【ロードマップ③】ドレーン工等による浸透対策 | 県 | 平成28年～29年度 | |

<内容>

瀬戸川及び猪之子川の築堤区間の一部で発生した浸透破壊箇所について、ボーリング調査等による地質調査と浸透流解析を行い、ドレーン工による浸透対策を実施しました。

[対策箇所:瀬戸川右岸(3-1地点)]



被災直後(H28.6)



浸透対策前(土嚢による応急復旧)



ドレーン工による浸透対策完了(H30.3)



<効果>

浸透流に対する堤防の質的強化及び破堤防止

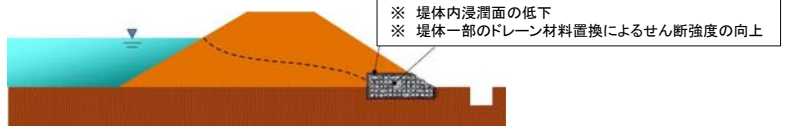


図. ドレーン工イメージ図 (出典:河川堤防の浸透に対する照査・設計のポイント:土木研究所)

平成30年6月までの取組み<<実績>>

事業効果資料②

| 項目 | 内容 | 主体 | 対策期間 | 備考 |
|---------|--------------------------|----|------------|----|
| 防災情報の提供 | 【ロードマップ⑤】洪水浸水想定区域図の作成・公表 | 県 | 平成28年～30年度 | |

<内容>

想定最大規模降雨及び計画規模降雨を外力とした洪水浸水想定区域図等を公表し、河川防災情報システム(洪水ポータルひろしま)を介してWEB上でも公表しました。(WEB公開はH30.6末予定)

<効果>

洪水浸水想定区域図を基に作成される洪水ハザードマップや防災マップ等の防災情報の提供を通じた、住民の早期避難行動の促進。

想定最大規模降雨による浸水範囲

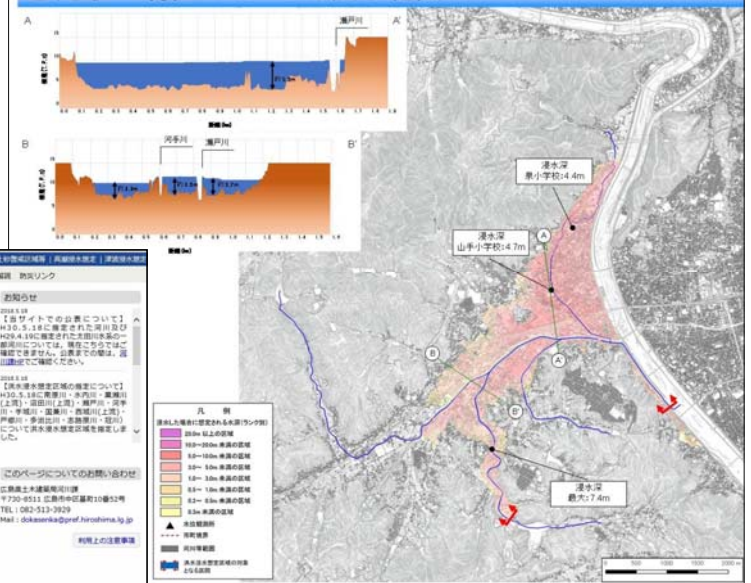


図. 想定最大規模降雨を外力とした洪水浸水想定区域図(瀬戸川)



図. 洪水ポータルひろしまトップページ画面

洪水ポータルひろしまURL : <http://www.kouzui.pref.hiroshima.lg.jp>

平成30年6月までの取組み<<実績>>

事業効果資料③

| 項目 | 内容 | 主体 | 対策期間 | 備考 |
|---------|-------------------------------|----|------------|----|
| 防災情報の提供 | 【ロードマップ⑥】河川水位の情報提供(基準水位設定・周知) | 県 | 平成29年～30年度 | |

<内容>

猪之子川にて洪水時等にリアルタイムで映像確認が可能な河川監視カメラを設置し、河川防災情報システムを介してWEB上で公開しました。

<効果>

防災情報提供を通じた、住民の早期避難行動の促進。



図. 河川監視カメラ設置箇所 国土地理院の電子地形図(タイル)に追記して掲載



図. 河川映像の公開(河川防災情報システムより)

河川防災情報システムURL : <http://www.kasen-bousai.pref.hiroshima.lg.jp/rivercontents/>

平成30年6月までの取組み<<実績>>

事業効果資料④

| 項目 | 内容 | 主体 | 対策期間 | 備考 |
|------|----------------------|----|---------|----|
| 維持管理 | 【ロードマップ⑦】堆積土砂撤去、樹木伐採 | 県 | 平成29年度～ | |

<内容>

瀬戸川の天神橋より上流区間(1k700～1k900)において、治水機能の維持上支障となる堆積土砂等を撤去しました。
※H28年度は天神橋より下流区間(0k700～1k700)を実施済

<効果>

河積確保に伴う治水機能の維持



図. 施工区間位置図 国土地理院の電子地形図(タイル)に追記して掲載



図. 着工前



図. 着工後

平成30年6月までの取組み<<実績>>

事業効果資料⑤⑥

| 項目 | 内容 | 主体 | 対策期間 | 備考 |
|-------------------|--|-----|------------|----|
| 水位計の設置 防災情報の提供 | 【ロードマップ⑥】福川への水位計の設置 【ロードマップ⑩】避難に係る基準水位の設定と周知・運用 | 県・市 | 平成29年～30年度 | |

<内容>

(1) 福川に水位計を設置し、観測データを収集処理・配信する水防テレメータシステムに取り込み、河川防災情報システムを介してWEB上で公開しました。



図. 水位計設置箇所位置図
国土地理院の電子地形図(タイル)に追記して掲載

図. 福川水位計設置状況(0k200左岸) 図. テレメータ観測局・無線装置 図. 福川水位情報の公開(河川防災情報システムより)

(2) 福川における内水氾濫時の避難に係る基準水位を設定し、住民周知のための体制を整備しました。

| 基準水位 | 設定水位※ |
|--------|--------------|
| 氾濫危険水位 | 3.92m(1.40m) |

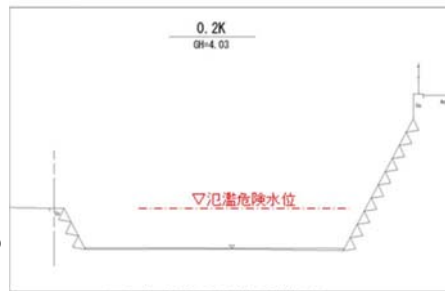


図. 水位計設置箇所横断面図



図. 内水シミュレーション結果

※設定水位の標書きは、T.P.で表示 (T.Pm)
※設定水位のカッコ書きは、福川水位観測局水標のゼロ点高 (T.P+2.52m) からの高さ表示で、システム上で表示される水位データの読取値 (m)

<効果>

リアルタイムでの河川水位表示及び氾濫危険水位等の防災情報発信による住民の早期避難行動の促進

平成30年6月までの取組み<<実績>>

事業効果資料⑦

| 項目 | 内容 | 主体 | 対策期間 | 備考 |
|-----|----------------------------|----|---------|----|
| その他 | 【ロードマップ⑭】排水ポンプ車等に関する連絡体制確保 | 県 | 平成29年度～ | |

<内容>

これまでの排水ポンプ車等の運用体制を強化するため、国土交通省福山河川国道事務所所有の2台に加えて、広島県でも排水ポンプ車を新規に購入します。(1台あたりの排水能力 30m³/分)

<効果>

排水対策の体制強化及び浸水被害の軽減



図. 排水ポンプ車配備予定箇所位置図 国土地理院の電子地形図(タイル)に追記して掲載



図. 国土交通省所有の排水ポンプ車による出動・運用実績(平成29年度)